

ナチュラル ヴィンテージ
Natural Vintage 内装ドアユニット
片開ドア・トイレドア

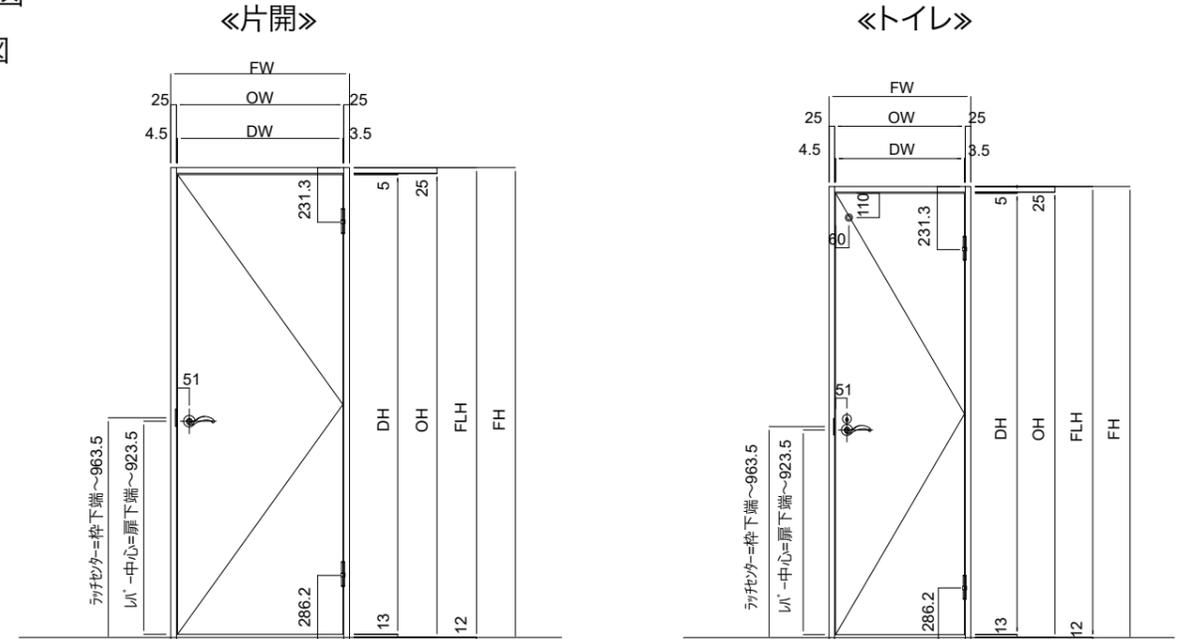
このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

⚠ 施工にあたっての注意

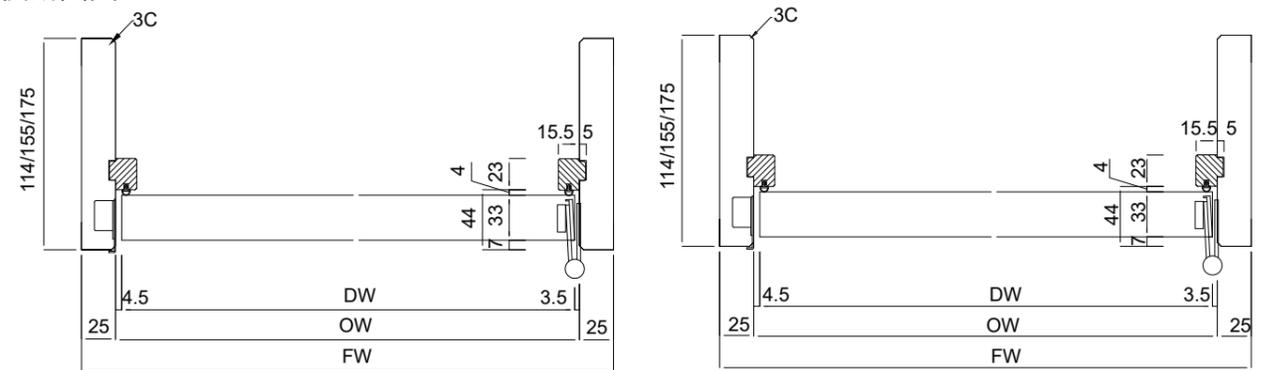
- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付け方をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

扉 梱包		枠 梱包	
扉本体 (1)		上枠 (1)	
レバーハンドル (1)	 トイレ表示錠	縦枠 (1)	
		縦枠 (1)	
丁番取付けビス (10)	 レバーハンドルの箱に同梱	縦戸当り (2)	
扉側丁番 (上・下) (2)	 レバーハンドルの箱に同梱	上戸当り (1)	
		枠組立てビス (4)	 (3.5×50mm)
丁番ケースカバー (2)	 レバーハンドルの箱に同梱	戸当り用ビス (12)	 (2.0×32mm)
		躯体取付けビス (10)	 (4.2×62mm)

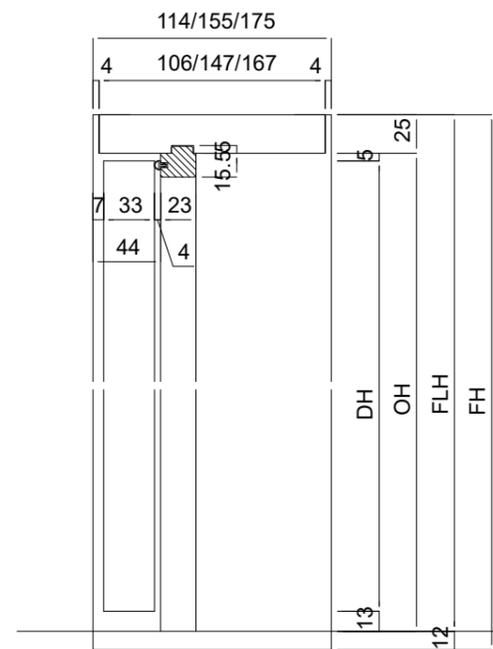
納まり図
姿図



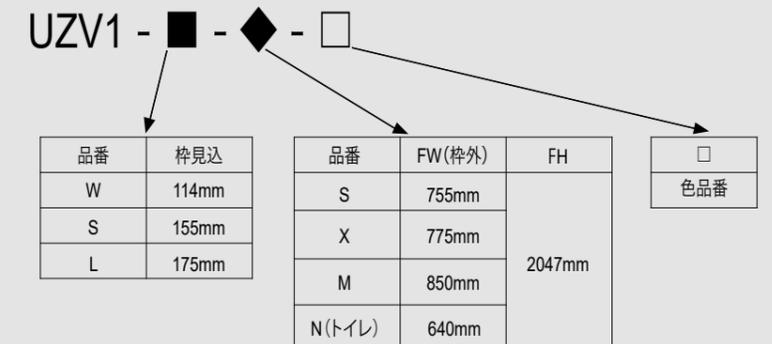
横断面図



縦断面図



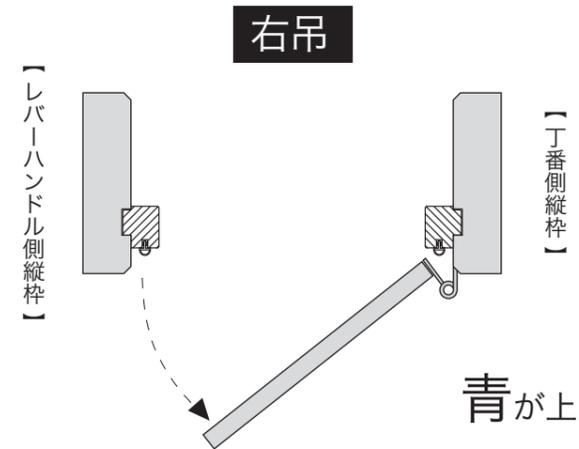
《枠品番構成》



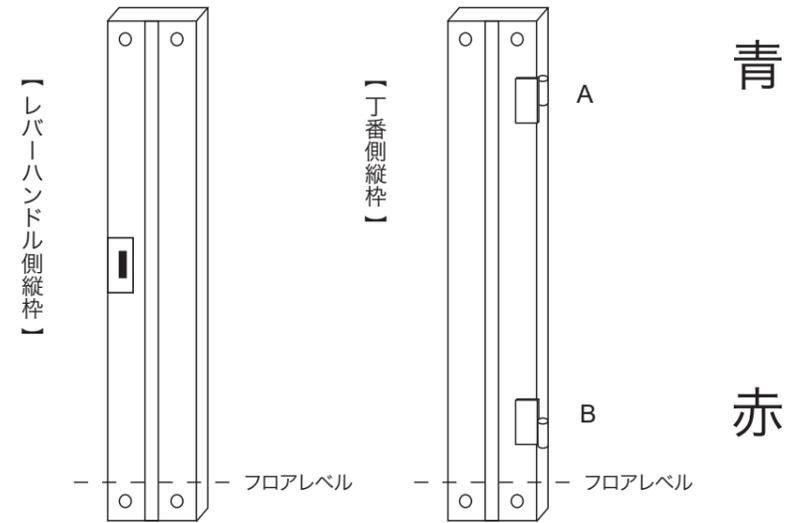
取付け順

1. 枠の組立て

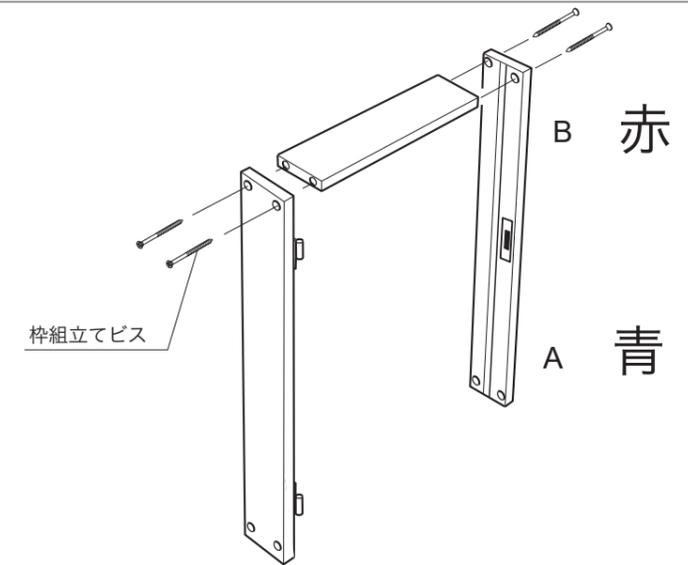
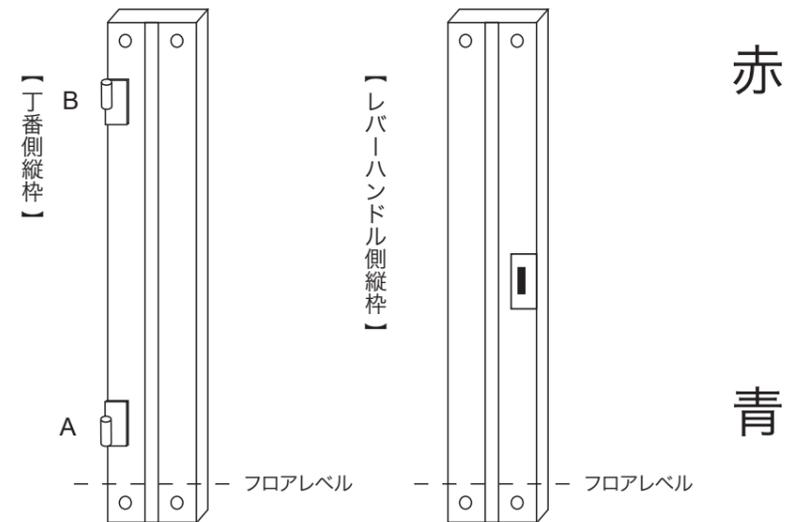
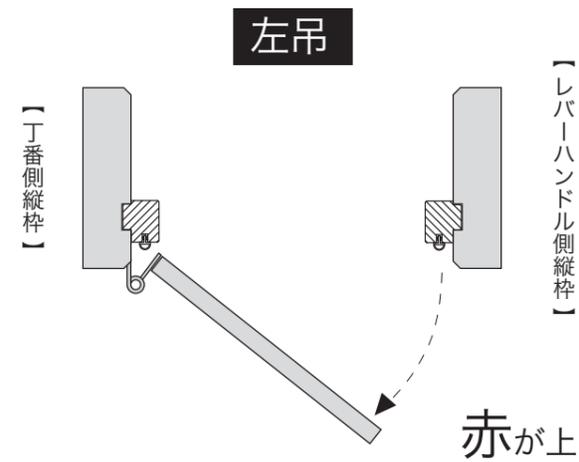
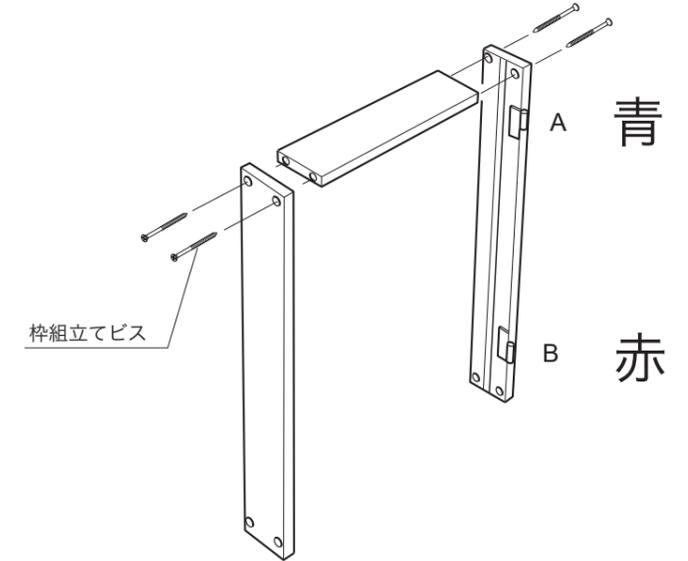
①ご希望の開き方を下の図を参考に選択して下さい。



②上になる色を確認のうえ必要に応じて下端カットしてください。

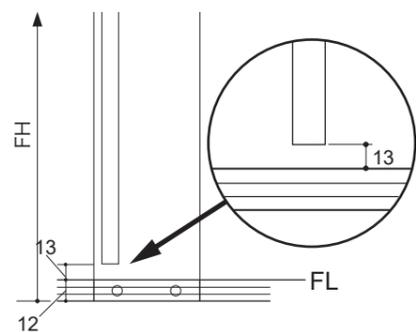


③同梱の組み立てビスで横枠と縦枠を固定して下さい。



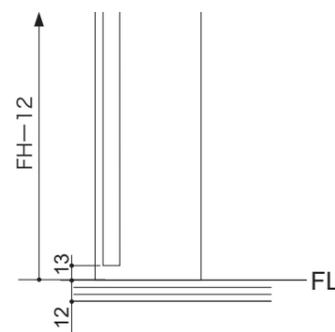
<参考>縦枠カット寸法

①12mm床埋め込み



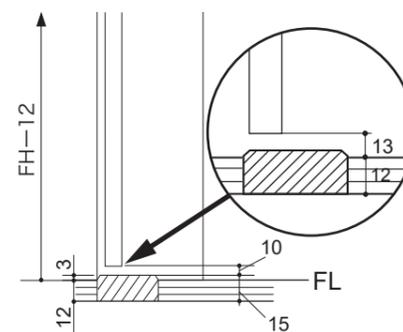
そのままお使いいただけます。
必要に応じて切り欠きをしてください。

②フロア直置き



12mmカットしてお使いください。

③フロア直置き(下枠施工時)

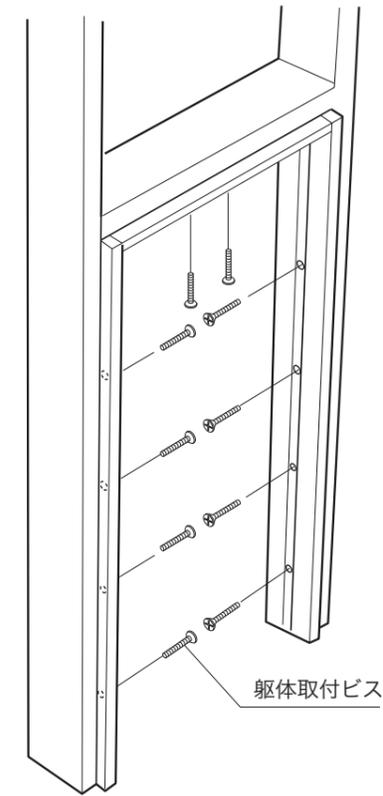
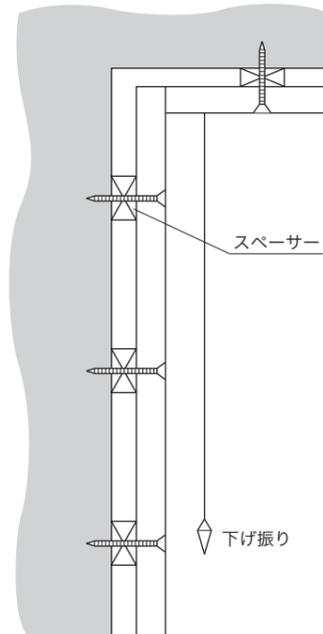
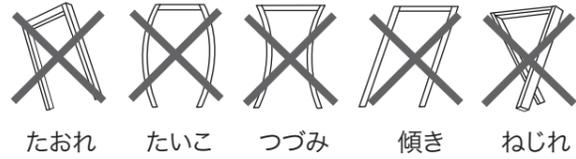


12mmカットしてお使いください。

2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②躯体取付けビスを使って、枠を取付けてください。

※下げ振りなどで建付けを確認しながら取付けてください。
※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。

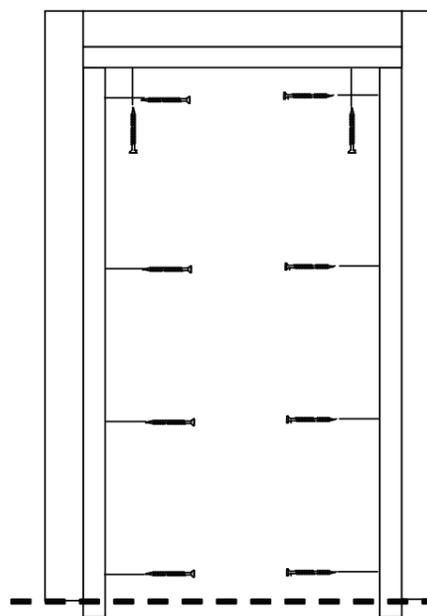


3. 戸当りの取付け

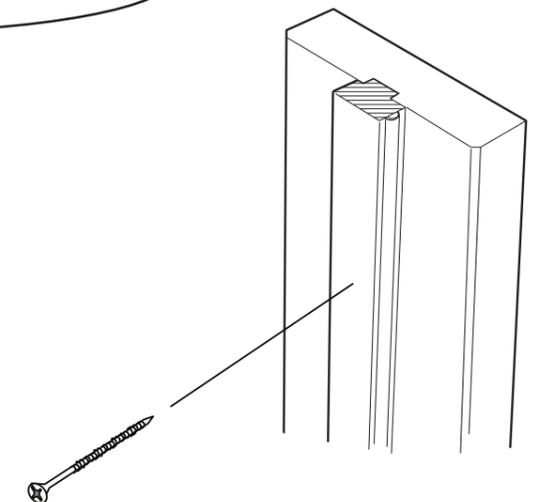
- ①枠の溝に接着剤を入れ、戸当り用ビスで固定します。
- ②初めに、上戸当りを取付けてください。
- ③縦用の長さは、現場合せのうえカットしたのち、取付けてください。

<ビス取り付け位置>

※戸当りは横勝ちになります。



長さカット



5. 扉の吊込み

扉を吊り込んでください。

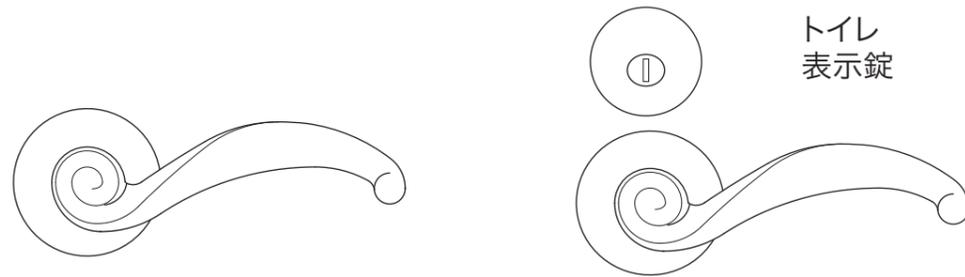
注意

- ①一度扉を吊り込み、扉がスムーズに開閉できるかを確認してください。
- ②扉の保護のため、扉を一度取りはずし建築工事完了後に再度吊込むことをお勧めします。

- 丁番
- レバーハンドル

扉側丁番、丁番ケースカバー、丁番取付けビスは、レバーハンドルの部品箱に同梱してあります。
丁番とレバーハンドルの取付けは、レバーハンドルの部品箱の付属の説明書をご覧ください。

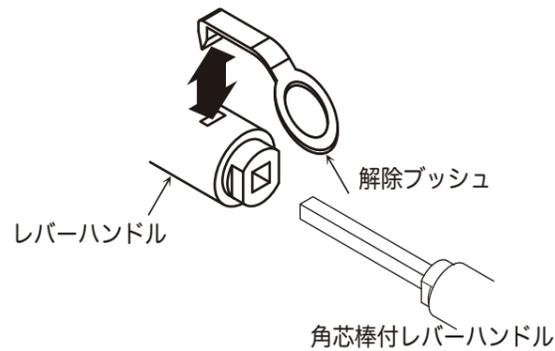
※レバーハンドルの取付け向きに注意してください。



ハンドルセットは、軽く差し込むだけでワンタッチで固定されます。

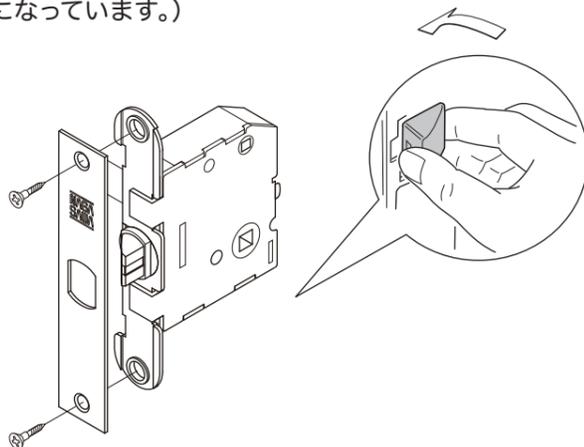
<レバーの取りはずし方>

解除ブッシュを図のようにレバーハンドル裏面の穴に差し込んだ状態で角芯棒付レバーハンドルを抜き取ります。



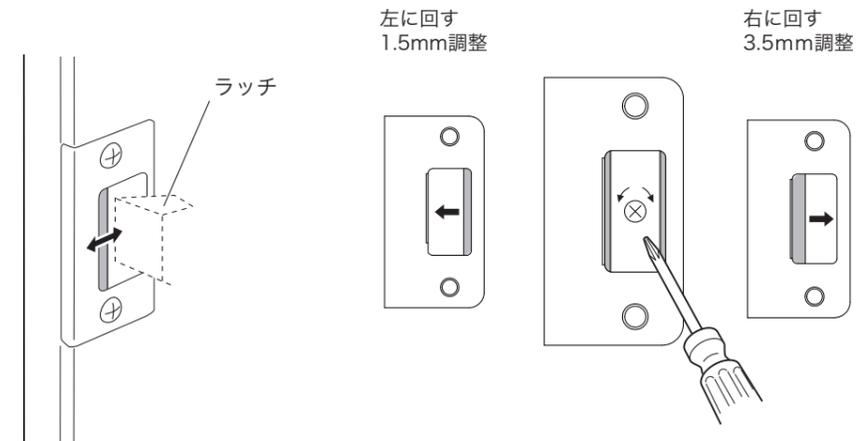
- ラッチの向き

左吊の場合にはプレートをはずして、ラッチの向きを反対にしてください。
(標準は右吊用になっています。)



6. 建付け調整

- 丁番 レバーハンドルの箱に同梱してある丁番の説明書をご覧ください。
- ストライク ラッチがストライクの中でガタついたり、ストライクにかからないときは、ストライクの調整を行ってください。



施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
 - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
 - ◆ネジの緩みや枠のガタツキがないか確認してください。
 - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※枠・扉各々の取付けが完了しましたら、当て傷・擦り傷等がつかないようにお手持ちの養生材等で枠・扉の養生を完全に行ってください。
養生の際には、比較的粘着力の弱い紙製のマスキングテープ等で止めてください。

△ ご注意 △ ポリエチレン繊維等の養生テープは、粘着力が強いため使用しないでください。

※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引取っていただくようご協力をお願いいたします。
※縦枠上部の小口に無塗装部分が見える場合は、補修セットでタッチアップして処理してください。

<お手入れ方法>

- お手入れは、うすめた中性洗剤で汚れを落とし、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。
- シンナー等の溶剤や強い洗剤を使用しないでください。使用しますと変色・変質しますので絶対に使用しないでください。
- ペンキ・グリース・油・パテ等が付着した場合は、速やかに拭取ってください。